



最終回・企画部 (伊豆長岡庁舎・あやめ会館・大仁支所内)

- Q1. 合併後の業務は順調に行われているか?
Q2. 今後実施する大きな事業、または課題は?
Q3. 市民の皆さんに一言

伊豆の国市の行政窓口をご紹介しますこのコーナー。最終回はこの「広報いずのくに」も作っている企画部(鈴木俊治部長)、総合政策課、温泉健康都市推進室、秘書室、管財課、情報システム課の3課2室で、伊豆長岡庁舎2階、あやめ会館2階、大仁支所別館にあります。

現在の状況を、課長にインタビューしてきました。インタビューの質問は右のとおり。

総合政策課

電話 055 948 1413・1414 (課長1人、課員12人)

主な仕事
総合計画、財政、行政改革、合併管理、コミュニティ、区長会、統計、広報広聴、ホームページなど

- A1. 旧3町の一体化と均衡ある発展を目指して、7月に新市誕生記念式典を開催しました。合併してもうすぐ1年、業務も順調です。市民の皆さんも「伊豆の国市」という名前に馴染んでいただけたのではないかと思います。
A2. 現在、伊豆の国市の総合計画の策定に取り組んでおり、来年度には完成する予定です。また、簡素で効率的な行政運営を目標に、積極的な行財政改革に取り組んでいきたいと考えています。



伊豆長岡庁舎正面玄関側の階段を上がり、2階が窓口。写真手前から、総合政策課、温泉健康都市推進室、秘書室

A3. 昨年10月の国勢調査にはご協力ありがとうございました。来年度は事業所・企業統計調査を行いますので、ご協力をお願いします。(回答: 課長 小林泰裕)

温泉健康都市推進室(室員2人)
電話 055 948 1413

皆さんの意見を総合計画に反映させるため、市民会議を実施。3月25日(土)の報告会(8ページ参照)にぜひお越しください。(室員 水野 清)

秘書室(室長1人、室員1人)
電話 055 948 1431

市長・助役秘書、姉妹・友好都市交流、市の表彰・栄典事務などを行う部署。市長・助役にご用の際はお気軽にお電話ください。(室長 菊地雅秋)

管財課

電話 055 948 2902 (課長1人、課員5人)

主な仕事
財産管理、財産区、市営住宅管理、入札・契約関係など

- A1. 合併当初は、旧3町の契約事務や市営住宅の入居手続事務などのやり方が違い、戸惑いもありましたが、半年後には業務も落ち着いて、現在は順調です。
A2. 管財課は突発的に発生する業務も多く、庁舎等市有財産の維持管理業務をこなしておりますが、市の所有する膨大な数の物品・財産の台帳を整備していくことが今後の課題です。入札・契約事務も、今以上の効率化を図っていきます。
A3. 市営住宅は、空き部屋が発生した段階で入居者を公募し、厳正なる審査のもと公開抽選で入居者を決めます。今後も、年数回ペースで公募しますので、「広報いずのくに」をチェックしてみてください。(回答: 課長 三枝和則)



あやめ会館の階段上がって2階、左奥が管財課窓口

情報システム課

電話 0558 76 8015 (課長1人、課員8人)

主な仕事
電算システム管理・開発、IT推進、電子自治体の構築など



大仁支所別館・防災倉庫2階が情報システム課の事務所

- A1. 合併前の旧3町のデータ統合もスムーズに済み、現在、電算システムについては支障なく運営しています。
A2. セキュリティポリシー(市民の個人情報=情報資産を守るための方針や対策)を見直し、データの漏洩等を未然に防止することや、市の総合計画に沿った情報化計画(市の電子化)の策定が今後の事業です。市民の皆さんが窓口に来なくても書類を提出できる電子申請についても、積極的に取り組んでいきます。
A3. 私たちの仕事は、市民の皆さんと直接関わることはありませんが、皆さんから預かった個人情報を保護するための対策を重視し、業務を遂行しています。(回答: 課長 齊藤昭三)

今回で「みんなの市役所・窓口紹介」は終了します。約一年間ありがとうございました。

いずのくにの女ひと

このコーナーでは、伊豆の国市内に住む、働くまたは縁のある輝いている皆さんを紹介していきます。

今回は、国内最高峰の新人音楽家登竜門といわれる「第74回日本音楽コンクール」(毎日新聞社、NHK共催)ピアノ部門で第一位に輝いたピアニスト・海瀬京子さんを紹介します。

ピアノを弾いていて、一番楽しかった瞬間は?と聞くと、「いつも楽しいです。決してコンクール入賞の瞬間ではありません」と意外な答え。ピアノ講師だったお母さんの影響で、海瀬さんがピアノを始めたのは5歳のとき。「ピアノをやりたい」と言う娘に、「やるからには中途半端な気持ちでやってはいけません」と厳しく諭した母。「おかげで、今でもピアノに向かうときは真剣。鍵盤に触る前には必ず手を洗います(笑)」。

高校は、東京音楽大学付属高校に進学。そこで大きな衝撃を受けました。「それまでの私は、自分の世界で技を研いでいただけ。幼い頃からコンクールで競ってきた同級生は、別世界の人たちでした」。しかし、今振り返ると、同級生に出遅れたことはマイナ



海瀬京子さん(寺家)

みんなでチャレンジ! 広報クイズ

毎月、正解者の中から抽選で10人に図書券(500円分)をプレゼントします。皆様のご応募お待ちしております。【応募方法】はがきにクイズの答えと住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、職業、電話番号、身近な話題や感想、ご意見などを書き添え、3月13日(月)までに下記へお送りください。いただいたご意見などは、広報で紹介させていただく場合もあります。

【あて先】〒410 2292 長岡340 1
伊豆の国市 企画部 総合政策課
【先月の答え】答えは「立春」。正解者は59 / 61人でした。当選者は次の皆さんです。
【当選者: 敬称略】
大原敬子、遠藤民子、石渡芳子、井上勉、小沢隆浩、野村清江、稲村あや、大石知美、浅井恵美、酒井静香

まるの中に入れる漢字を下の漢字リストから選んでください。さて、使われなかった漢字はどれでしょう。

を割る	を定める	を探る	を洗う	を運ぶ	が浮く	が立たない	を食いちばる
をひねる	を長くする	にする	が広い	が利く	を立てる		

【漢字リスト】
顔 足 首
耳 歯 腹